

# 決算報告書

(第 38 期)

自 2022年 4月 1日  
至 2023年 3月 31日

ちばぎんアセットマネジメント株式会社

東京都墨田区江東橋2-13-7

# 貸借対照表

2023年 3月 31日

(当期会計期間末)

ちばぎんアセットマネジメント株式会社

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	<b>【 638,448,656】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 128,802,874】</b>
現金及び預金	444,246,690	未払費用	16,993,359
前払費用	2,990,858	未払代行手数料	63,329,679
未収収益	239	未払投資助言手数料	1,524,030
未収委託者報酬	191,210,869	未払法人税等	17,937,800
<b>【固定資産】</b>	<b>【 45,873,504】</b>	未払消費税	12,045,900
(有形固定資産)	( 11,943,497)	預り金	1,420,070
建物附属設備	1,944,752	賞与引当金	15,552,036
工具器具備品	9,720,011	<b>【固定負債】</b>	<b>【 11,510,000】</b>
工具器具備品(3年償却)	278,734	役員退職慰労引当金	11,510,000
(無形固定資産)	( 3,743,579)	負債の部合計	140,312,874
ソフトウェア	2,596,760	純資産の部	
電話加入権	1,146,819	科 目	金 額
(投資その他の資産)	( 30,186,428)	<b>【株主資本】</b>	<b>【 544,009,286】</b>
長期前払費用	952,545	<b>【資本金】</b>	<b>【 200,000,000】</b>
繰延税金資産	9,735,959	<b>【利益剰余金】</b>	<b>【 344,009,286】</b>
敷金	19,497,924	利益準備金	21,097,930
		(その他利益剰余金)	( 322,911,356)
		繰越利益剰余金	322,911,356
		純資産の部合計	544,009,286
資産の部合計	684,322,160	負債・純資産の部合計	684,322,160

# 個別注記表

自 2022年4月1日 至 2023年3月31日

ちばぎんアセットマネジメント株式会社

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

## 1. 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

決算日の市場価格等に基づく時価法によっております(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております)。ただし、市場価格のない株式等については移動平均法に基づく原価法によっております。

## 2. 固定資産の減価償却の方法

### (1) 有形固定資産(リース資産を除く)

建物の減価償却方法については定額法を採用しております。  
上記以外は定率法を採用しております。

### (2) 無形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用しております。

なお、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

## 3. 重要な引当金の計上方法

### (1) 賞与引当金

従業員の賞与の支払に備えるため、賞与支給見込額のうち当期に対応する見積額を計上しております。

### (2) 役員退職慰労引当金

役員に対する退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

## 4. 収益及び費用の計上基準

### (1) 運用受託報酬

運用受託報酬は、投資一任契約に基づき、契約期間にわたり契約財産を運用することにより履行義務が充足されると判断しているため、投資一任契約に基づき算出された契約財産の額に投資顧問料率を乗じた金額を収益として認識しております。

### (2) 委託者報酬

委託者報酬は、投資信託の信託約款に基づき、一定の期間にわたる運用により履行義務が充足されると判断しているため、投資信託の日々の純資産総額に信託報酬率を乗じた金額を収益として認識しております。

### (3) 投資助言報酬

投資助言報酬は、投資顧問契約に基づき、契約期間にわたり投資助言サービスを提供するものであり、期間の経過に応じて履行義務が充足されると判断しているため、投資顧問契約に定められた報酬の額について役務を提供する期間にわたり収益として認識しております。

## 5. 消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が

定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる計算書類に与える影響はありません。

(貸借対照表等に関する注記)

有形固定資産の減価償却累計額	52,036,504	円
----------------	------------	---

(株主資本等変動計算書に関する注記)

事業年度の末日における発行済株式の数	4,000	株
--------------------	-------	---

(1株当たり情報に関する注記)

1. 1株当たりの純資産額	136,002	円	32	銭
2. 1株当たりの当期純利益	10,969	円	01	銭